

復活節第5主日特祷

全能の神よ、あなたをまことに知ることは、永遠の命にいたる道です。どうかわたしたちが、み子イエス・キリストは道であり、真理であり、命であることを深く知ってみ跡に従い、永遠の命に至る道を絶えず進むことができますように、主イエス・キリストによってお願いいたします。**アーメン**

旧約聖書 レビ記 19章 1-2, 9-18節

1 主はモーセに仰せになった。2 イスラエルの人々の共同体全体に告げてこう言いなさい。あなたたちは聖なる者となりなさい。あなたたちの神、主であるわたしは聖なる者である。

9 穀物を収穫するときは、畑の隅まで刈り尽くしてはならない。収穫後の落ち穂を拾い集めてはならない。10 ぶどうも、摘み尽くしてはならない。ぶどう畑の落ちた実を拾い集めてはならない。これらは貧しい者や寄留者のために残しておかねばならない。わたしはあなたたちの神、主である。11 あなたたちは盗んではならない。うそをついてはならない。互いに欺いてはならない。12 わたしの名を用いて偽り誓ってはならない。それによってあなたの神の名を汚してはならない。わたしは主である。13 あなたは隣人を虐げてはならない。奪い取ってはならない。雇い人の労賃の支払いを翌朝まで延ばしてはならない。14 耳の聞こえぬ者を悪く言ったり、目の見えぬ者の前に障害物を置いてはならない。あなたの神を畏れなさい。わたしは主である。15 あなたたちは不正な裁判をしてはならない。あなたは弱い者を偏ってかばったり、力ある者におもねってはならない。同胞を正しく裁きなさい。16 民の間で中傷をしたり、隣人の生命にかかわる偽証をしてはならない。わたしは主である。17 心の中で兄弟を憎んではならない。同胞を率直に戒めなさい。そうすれば彼の罪を負うことはない。18 復讐してはならない。民の人々に恨みを抱いてはならない。自分自身を愛するように隣人を愛しなさい。わたしは主である。

詩 編 第145編 1-9節

- 1 わたしの神、王よ、あなたをあがめ // わたしは世々にみ名をたたえる
- 2 日ごとにあなたをたたえ // 世々にみ名をほめ歌う
- 3 主は偉大、すべてを超えてたたえられる方 // その偉大さは計り知れない
- 4 今の世は次の世にあなたのみ業を語り告げ // あなたの偉大な力を告げ知らせる
- 5 人びとはあなたの栄光の輝きを告げ // わたしは不思議なみ業を思い巡らす
- 6 人びとはあなたの恐るべき力を語り // わたしはその偉大さを宣べ伝える

- 7 人びとはあなたの豊かな恵みを思い // 喜んであなたの正義を歌う
8 主は恵みと憐れみに満ち // 怒るに遅く、慈しみ深い
9 主の恵みはすべてのものに及び // 慈しみは造られたすべてのものの上にある

使徒書 使徒言行録 13章 44-52節

44 次の安息日になると、ほとんど町中の人々が主の言葉を聞こうとして集まって来た。45 しかし、ユダヤ人はこの群衆を見てひどくねたま、口汚くののしって、パウロの話すことに反対した。46 そこで、パウロとバルナバは勇敢に語った。「神の言葉は、まずあなたがたに語られるはずでした。だがあなたがたはそれを拒み、自分自身を永遠の命を得るに値しない者にしている。見なさい、わたしたちは異邦人の方に行く。47 主はわたしたちにこう命じておられるからです。

『わたしは、あなたを異邦人の光と定めた、あなたが、地の果てにまでも、救いをもたらすために。』」

48 異邦人たちはこれを聞いて喜び、主の言葉を賛美した。そして、永遠の命を得るよう定められている人は皆、信仰に入った。49 こうして、主の言葉はその地方全体に広まった。50 ところが、ユダヤ人は、神をあがめる貴婦人たちや町のおもだった人々を扇動して、パウロとバルナバを迫害させ、その地方から二人を追い出した。51 それで、二人は彼らに対して足の塵を払い落とし、イコニオンに行った。52 他方、弟子たちは喜びと聖霊に満たされていた。

福音書 ヨハネによる福音書 13章 31-35節

31 さて、ユダが出て行くと、イエスは言われた。「今や、人の子は栄光を受けた。神も人の子によって栄光をお受けになった。32 神が人の子によって栄光をお受けになったのであれば、神も御自身によって人の子に栄光をお与えになる。しかも、すぐにお与えになる。33 子たちよ、いましばらく、わたしはあなたがたと共にいる。あなたがたはわたしを捜すだろう。『わたしが行く所にあなたたちは来ることができない』とユダヤ人たちに言ったように、今、あなたがたにも同じことを言うておく。34 あなたがたに新しい掟を与える。互いに愛し合いなさい。わたしがあなたがたを愛したように、あなたがたも互いに愛し合いなさい。35 互いに愛し合うならば、それによってあなたがたがわたしの弟子であることを、皆が知るようになる。」